



立松新治 議員

介護ヘルパー資格取得に 支援を行ってはどうか

問

介護制度における人材育成について聞く。

(1) 介護ヘルパー資格取得に、半年程度の講習と約7〜10万円が必要と聞いた。将来の人的不足対策に、支援を行ってはどうか。

(2) 講習を行う事業者にも支援を考へてはどうか。

(3) 中学生も夏休みを利用して資格が取れるよう、配慮できないか。

他市町を研究して いきたい

答 介護高齢課長

(1) 補助を実施する他市町もあり、一度研究していきたい。

(2) 市の委託する海南病院が実施する研修を、市広報

等に掲載しており、他事業所も同様に協力したい。

答 教育長

(3) 延べ130時間の履修等が必要で費用もかかり、中学生は支障があると考ええる。

筏川右岸堤整備 の進捗状況は

問

筏川右岸の調査、測量等の進捗について聞く。

23年度に測量調 査を発注する

答 開発部長

中山町地内から鍋田大橋（＝稲元地内ほか）区間で、圃場整備を絡めた道路整備計画について、測量調査を

23年度に発注する。

同橋以南は、堤防の地震対応調査を考えると（事業主体の）県から聞いている。

問

市には弥富野鳥園があり、鳥インフルエンザ発生のないよう、注意喚起してほしい。農家への対応はどうか。

答 農政課長

市は、養鶏農家3軒へ消石灰を10袋ずつ、配付を予定している。県の指導で、巡回指導、鳥の血液検査を年1回ずつ実施している。



栄南学区の集会所建設予定地
(写真奥＝栄南児童館)

問

市は海拔マイナス地域だが、津波についてどう考え

ているか。

答 防災安全課長

名古屋港の高潮防波堤は、国が整備後約50年経過しており、国は防潮堤とGPS波浪計の調査費を補正予算化した。

今後早期着工を要望していきたい。

栄南学区に計画 中の集会所の詳細は

問

栄南学区にできる集会所の詳細を聞く。

津波避難も可能な 施設を24年度建設

答 防災安全課長

災害時に対応できる集会所建築を、栄南地区で24年度に進めていく。

鉄骨造4階建て、延べ床面積約943㎡、津波災害時に約680人が避難できる設計になっている。